微生物病研究所大学院高度副プログラム 「感染症学免疫学融合プログラム」

Research Institute for Microbial Diseases Graduate Program for Advanced Interdisciplinary Studies Combined Program on Microbiology and Immunology

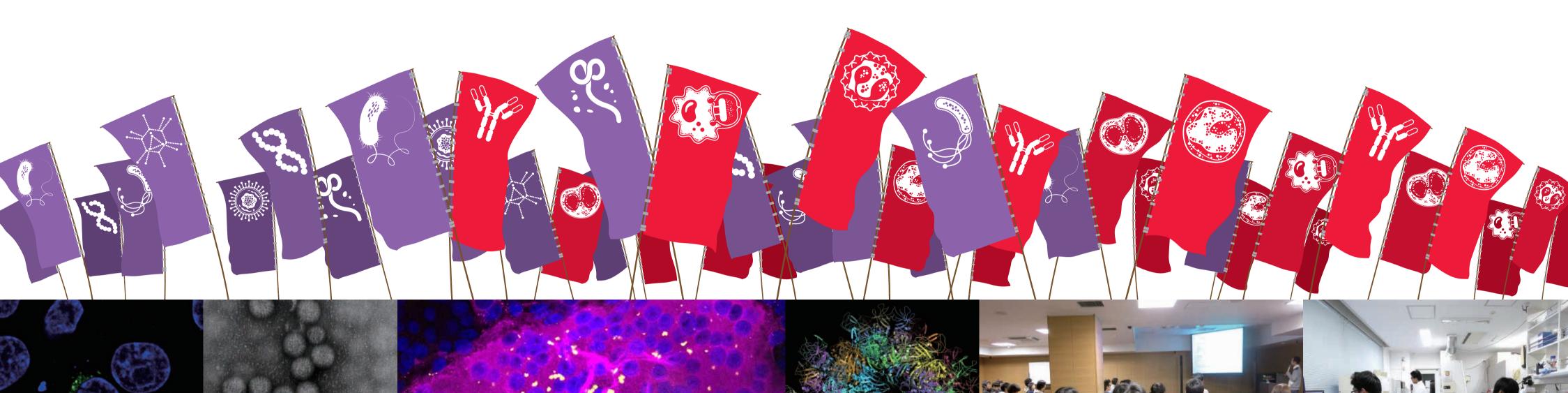


如何に免疫系を逃れ 自己を増幅するか



如何に病原体の 感染戦略に対抗するか





病原体はまるで我々の体のシステムを

免疫系を発達させ防御してきました。

熟知しているかのように、

生体内に、細胞内に感染し、病態を発症します。 一方で我々は病原体の感染に対抗すべく、

感染症の克服には、

病原体の感染メカニズムと、

我々の免疫応答メカニズムの

両方に対する理解が不可欠です。

特に、新型インフルエンザなどの新興感染症や、 全世界に脅威を与えている

主世外に背威を与えてい。 AIDS やエボラ熱など、

グローバル化が進む近年の世界情勢において、

感染症対策は国境を超えた



博士 (後期) 課程 ※修了には2年間の受講が必要です。

2年で10単位※

対象

単位

※このプログラムは2年間の課程です。受講開始は、奇数・偶

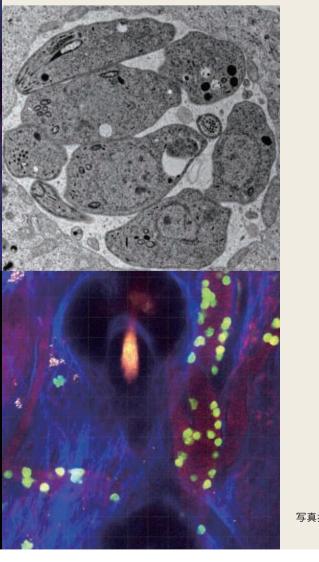
数年度のどちらからでも可能です。

※感染症学免疫学融合プログラム1、2及びアドバンストプログラム1、2は全て必修であり、これらの科目10単位を全て取得することを修了の要件とします。

※2年間すべて異なった講師によって行われます。

感染症学・免疫学双方に 精通する研究者の育成

本プログラムでは、微生物病研究所、免疫学フロンティア研究センター、 医学系研究科というトップレベルの研究者が多数集積する環境を最大限に活かし、 病原体の感染メカニズムと、感染を防御する我々の生体システムの 両方に精通する研究者の育成を目指します。



感染症学・免疫学を通じて 普遍的な生命現象の理解へ

多様な病原体と、それに対する我々の応答系への理解は、 細胞および生体のシステム全体の理解へとつながります。 感染症学・免疫学を通じて、広く生命現象への理解につながる 授業プログラムを展開します。



微生物病研究所(吹田キャンパス)融合棟1階・谷口記念講堂

ガイダンスではプログラムの趣旨や受講に関する注意点などを説明します。 受講希望の場合はできるかぎり出席して下さい。

履修 方法

受講登録 【登録期間】2022年4月8日(金)~4月18日(月)

1. KOANよりプログラムおよび履修申請 2. 受講者情報登録

右記QRコードからアクセスもしくは、 メールにてご登録ください。

E-mail: suishin@biken.osaka-u.ac.jp



感染症学免疫学融合プログラム: 内容 微研・医・IFReC教員による講義

2022 年度スケジュールはこちら

アドバンストプログラム:

学外から招へいした第一線の研究者によるセミナー

2022年度スケジュールはこちら